

平成 24 年 12 月 10 日  
商 工 中 金  
筑 波 銀 行  
茨 城 県 信 用 組 合

商工中金、筑波銀行、茨城県信用組合の3行共同主幹事により  
シンジケートローンを組成！  
学校法人鹿島学園（鹿島学園高等学校）に対し、5億5千万円を融資

商工中金、筑波銀行、茨城県信用組合は、学校法人鹿島学園（茨城県鹿嶋市、代表者：余湖 三千雄氏）に対し、3行共同で5億5千万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンの資金は、当法人が経営する「鹿島学園高等学校」の学生寮建設資金ならびにグラウンド改修・新設資金として活用されます。

鹿島学園高等学校は、サッカー、ゴルフ、野球、レスリング、ソフトボールなどのスポーツ分野で顕著な実績を上げる全国区の高等学校で、平成16年からは通信制高校の事業分野にも参入し、スポーツ・芸能等の各種職業訓練を行いながら高卒資格取得を目指す学生を支援しています。近年では、海外の姉妹校と提携し、留学生の受入れも積極的に行っています。

商工中金と筑波銀行、茨城県信用組合は、金融円滑化ならびに地域経済活性化のために必要なノウハウを共有し、協力し合う旨の業務協力文書を締結し、地域金融機関相互の連携に注力しています。

本件は、メイン銀行である筑波銀行が当法人との強固なリレーションシップを活かして事業計画策定の支援を行い、準メイン行である茨城県信用組合が同計画の検証・助言を行うことで計画の実効性を高めて参りました。また、商工中金はシンジケートローンのスキーム構築とエージェントに係るインフラを提供することで協調体制を実現しました。本件は、3行が各々の役割を担い、果たしたことによって成立しました。

なお、商工中金の融資は、政府の新成長戦略において設定された戦略分野（地域活性化戦略）での中小企業等の成長戦略計画の策定や事業活動を支援する「成長戦略総合支援プログラム」を活用しています。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取組みについて地域金融機関と協調していくことで、中小企業金融の円滑化、地域経済の発展に貢献していきます。

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【設備投資の概要】

学生寮新築	5億5千万円	外国人留学生寮 5階建 92室 最大収容可能人数 328名
グラウンド改修 ・新設	5億5千万円	サッカーグラウンド4面(人工芝)、フットサルコート1面(人工芝)、 陸上競技場1面(タータントラック)、野球グラウンド4面、ソフトボ ールグラウンド1面、多目的補助グラウンド2面
総投資額	11億円	(借入 5億5千万円、自己資金 5億5千万円)

本件は、若者の活力回復のためのスポーツ振興および、国際交流の機会を創出し国際感覚あふれるグローバルな人材を育成するための留学生受入事業の一環としての設備投資です。

### 【本シンジケートローンの概要】

組成金額	5億5千万円
主幹事（アレンジャー）	筑波銀行、茨城県信用組合、商工中金
エージェント	商工中金
参加金融機関	筑波銀行 1億9千万円 茨城県信用組合・商工中金 各1億8千万円
契約締結日	平成24年11月15日

### 【学校法人鹿島学園の概要】

住 所	茨城県鹿嶋市大字田野辺字塩釜 141 番地 9	基本金	945 百万円
法人名	学校法人鹿島学園	設立	平成元年 1 月
理事長	余湖 三千雄	生徒数	全日制 570 名
業務内容	鹿島学園高等学校の運営	24 年 12 月現在	通信制 3900 名